

決算等の順位の状態

(1) 経常収支比率 (単位: %)

市名	比率
1 久喜市	96.3
2 狭山市	95.6
3 桶川市	95.5
4 川越市	95.3
5 鳩ヶ谷市	94.7
6 春日部市	94.2
7 ふじみ野市	93.9
8 本庄市	93.5
9 上尾市	93.3
9 三郷市	93.3
11 幸手市	93.0
12 所沢市	92.9
13 鶴ヶ島市	92.7
14 日高市	92.5
15 新座市	92.1
16 入間市	91.8
17 東松山市	91.5
18 北本市	91.3
19 蕨市	91.0
20 行田市	90.8
21 熊谷市	90.7
22 富士見市	90.5
22 川口市	90.5
※市平均	90.5 ←
24 八潮市	90.2
25 羽生市	89.9
25 さいたま市	89.9
27 蓮田市	89.8
28 飯能市	89.7
29 鴻巣市	89.3
30 深谷市	89.0
31 朝霞市	88.9
32 坂戸市	88.5
33 志木市	88.1
34 越谷市	87.3
35 加須市	87.0
36 秩父市	85.4
37 吉川市	84.2
38 草加市	83.8
39 和光市	82.4
40 戸田市	78.0

町村名	比率
1 小川町	97.7
2 宮代町	95.5
3 三芳町	93.3
4 鳩山町	91.3
5 杉戸町	91.0
6 嵐山町	90.4
7 白岡町	89.5
8 川島町	89.0
8 長瀨町	89.0
10 松伏町	88.4
10 ときがわ町	88.4
10 横瀬町	88.4
13 上里町	88.1
※町村平均	88.0 ←
14 越生町	87.8
15 毛呂山町	87.2
16 伊奈町	87.1
17 東秩父村	85.3
18 吉見町	84.5
19 滑川町	83.9
20 寄居町	83.6
21 皆野町	82.6
22 小鹿野町	81.2
23 神川町	77.2
24 美里町	71.3
県平均	90.3

(注)

算式

$$\frac{\text{経常経費充当一般財源}}{\text{経常一般財源} + \text{減収補てん債(特例分)} + \text{臨時財政対策債}} \times 100$$